

『官民対話促進会議』の御案内

～参加される地方公共団体を募集します～

本イベントでは、国やサウンディングへの参加経験豊富な民間事業者から「官民対話力」を高める実践的な内容について情報提供します。また、民間事業者から公共空間の活用に向けた斬新な提案をいただきます。これらを通じて、参加者の「官民対話力」と官民連携への意欲が高まることを期待します。

なお、本イベントは国土交通省が主催し、有限責任監査法人トーマツに運営を委託するものです。

開催地・日時

※受付は11:20から開始します。

2019.8.2(金) 12:20～16:00 三田共用会議所 (東京都港区)

※全国からの御参加をお待ちしております。

講演者 及び テーマ

※スケジュールは予告なく変更となる場合がございます。

| 時間 | 講演内容 | 講演者 |
|-------------|------------------|--|
| 12:20～12:50 | サウンディングの進め方と留意点 | 国土交通省総合政策局 社会資本整備政策課 |
| 12:50～13:20 | 民間事業者から見たサウンディング | 森ビル都市企画株式会社 |
| 13:20～13:30 | 休憩 | — |
| 13:30～13:45 | 官民連携事業の効果 | 有限責任監査法人トーマツ |
| 13:45～15:15 | 斬新な公共空間の活用に向けた提案 | タリーズコーヒージャパン株式会社 株式会社R.project 株式会社スペースマーケット 認定NPO法人芸術と遊び創造協会 |
| 15:20～16:00 | 名刺交換会 | — |

定員
300名
※先着順

地方公
共団体
職員
対象

申込期限
2019年
7月23日(火)
17時まで

対象者・参加費

- ・全国のサウンディングに関心のある地方公共団体職員の御参加を想定しています。
- ・特に、**本年度11月に開催を予定しているブロックプラットフォームサウンディングへの参加を御検討されている団体**におかれましては、是非御参加ください。
(案件登録から当日の動き方まで、御参加いただく上で重要な内容についてお話いたします。)
- ・参加費は無料です。

参加お申し込み方法

Webサイト (<https://www2.deloitte.com/jp/semi5139>) よりお申し込みください。

※上記URLよりお申し込みができない場合は、セミナー事務局に御連絡ください。

※本説明会申込に際しては、株式会社シャノンのサービスを使用しています。

御回答いただく内容はSSL暗号化通信により内容の保護を図っております。

※お申し込みは1名様ずつの御登録が必要となります。(1団体複数名、御参加いただくことは歓迎しております)

※受講票は開催日1週間前を目途にお送りいたします。当日プリントアウトして御用意ください。

会場アクセス

三田共用会議所 (東京都港区三田2-1-8)

- 営団地下鉄 南北線 麻布十番駅下車 徒歩5分 都営地下鉄 大江戸線 麻布十番駅下車 徒歩7分 (2番出口)
- JR田町駅下車 徒歩20分



【セミナー事務局：お申し込みに関する問い合わせ】

有限責任監査法人トーマツ (担当：和田、山下)

TEL：03-6213-1251

E-Mail：ppp-platform@tohmatu.co.jp

【本イベントの内容に関する問い合わせ】

国土交通省 総合政策局 社会資本整備政策課 (担当：貴田、柴田)

TEL：03-5253-8981 (内線：24226)

E-Mail：PPP_PFI@mliit.go.jp

タリーズコーヒージャパン株式会社

「地域社会に根ざしたコミュニティカフェとなる」

米国シアトル発祥のスペシャルティコーヒーショップ「タリーズコーヒー」

都市公園や公共施設などにおける複数の出展実績を有しており、中でも隅田公園店は、東京都内で初めてオープンした河川敷地内のカフェであるとともに、河川敷地内に初めて進出した民間飲食店。



株式会社R.project

「日本の未活用不動産に新たな価値を」

公共施設や未利用施設をスポーツ施設併設などの合宿施設として活用したり、ホールを音楽・ダンス合宿施設として活用。また、都市公園などを活用したキャンプ事業や関連したイベント運営なども実施。

株式会社スペースマーケット

「目的に合わせた空間を1時間単位で簡単に貸し借りできる。」

千葉市、浜松市、島原市、横瀬町等が保有する一部の公共施設を「スペースマーケット」へ掲載し、イベントやパーティ、会議、撮影等の場を探している方が目的に合わせて空間を簡単に貸し借りできる仕組みを提供。1時間単位で利用できることが特徴で様々な利用シーンを創造している。



認定NPO法人芸術と遊び創造協会

「多世代交流のミュージアム」

廃校や未利用の公共施設を活用したおもちゃ美術館の創設に取り組んでいる。

全国の未利用の公共施設等を再生して、赤ちゃんからお年寄りまでが、おもちゃを介して、

豊かな出会いや楽しみを体感できる多世代交流のミュージアム、「おもちゃ美術館」を創設。その運営は地域の方々の手によって進め、行政からの持ち出しゼロの民間自立型を目指している。